令和６年度　「志教育」全体計画

様式1

宮城県仙台第二高等学校

校　訓

至誠業に励み
雄大剛健の風を養い
ともに敬愛切磋を怠らず

生徒の実態，教師の願い

・素直で明るく，将来に向けて明確な目標を持って，学校生活を送っている生徒がほとんどである。
・失敗してもあきらめず，粘り強くものごとにあたり，人とのかかわりを大切にしながら，社会に貢献できる有為な人材を育成する。

保護者や地域の願い

・よりよい人間関係を築き，協力協働することができ，将来は各界のリーダー的存在となって社会に貢献できる生徒の育成。

「志教育」の目標

〇学友と相携えながら，敬愛の精神を備えた生徒の育成
〇この上ない誠実さで学問に努め，強くたくましい心身を持てる生徒の育成
〇真摯な姿勢でものごとに対処できる，度量の大きな心豊かな生徒の育成

重点指導事項

人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
ホームルームでの諸活動を基礎として，他者の価値観や個性を理解するとともに，様々な人と場に応じた適切なコミュニケーションを図りながら集団生活を送れるようにする。	自己の興味・関心・適性に応じた職業や生き方について考え，その実現に向けて日々の学習や特別活動に全力で取り組ませる。	学校や社会において自分の果たすべき役割を認識させ，各自が社会の発展と幸福に寄与できるよう高い志を持たせる。

各教育活動における取組の観点

各教科	主体的に学習に取り組む姿勢を確立させ，各教科・科目を通して，人間としての在り方生き方について幅広く考えさせながら，将来の目標に向かわせる力を身に付けさせる。
道徳	教育活動全体を通し，常に自己と重ね合わせ考える習慣を身につけさせる。生徒個々の発達段階を考慮しながら，部活動や教科の題材を通して，集団の中での社会性を身に付けさせる。
総合的な探究の時間	現代社会の諸課題や進路について見つめる活動，自己表現力を高める活動等を通して，自己実現に向けて適切な進路目標を確立させ，その目標達成までの課題を自ら見付け，その解決に主体的，創造的に取り組む態度を育てる。
特別活動	学校生活の充実と発展に資する各種の活動を重視し，自主的・自発的な態度を養うとともに集団の所属感を深めさせる。
その他	将来の職業を見据えた進学先の選択や，学習意欲を持続できるように，段階的な知識の習得を目指す。先人の考えを学ばせ，広い視野と様々な物事を捉える視点を身に付けさせ，また社会の仕組みを理解させ，進学後も意欲的に社会で活躍できる人材を育てる。

各学年の取組内容

1年	①　新入生オリエンテーション ②　未来キャリアプロジェクト2024（希望者） ③　オープンキャンパス見学会 ④　岩手山登山 ⑤　進路講演会 ⑥　一日大学 ⑦　「総合的な探究の時間」を利用した各種取り組み ⑧　「医進会」における各種取り組み（希望者）
2年	①　北陵グローバルゼミ ②　オープンキャンパス見学会 ③　東京大学研究所訪問（希望者） ④　進路講演会 ⑤　ＯＢ・OGゼミナール ⑥　「課題研究」英語発表会 ⑦　「総合的な探究の時間」を利用した各種取り組み ⑧　アメリカ研修（希望者） ⑨　「医進会」における各種取り組み（希望者）
3年	①　オープンキャンパス見学会 ②　進路講演会 ③　「総合的な探究の時間」を利用した各種取り組み ④　三者面談による個別の進路指導 ⑤　進路目標達成に向けての各種試験対策 ⑥　「医進会」における各種取り組み（希望者）

家庭との連携

PTA活動や学校評価、授業公開等の機会を通じて情報交換をはかり、心身ともに健やかな成長を支援する。

地域･企業との協働

大運動会や二高・一高定期戦などの行事を通して，地域の人々の理解と協力を仰ぐなど，連携を大切に社会の一員であることを自覚させる。